

前へ

宿中学校だより
文責：都々木

長崎県公立高校入学選抜制度改革方針

すでに新聞等で報道されていますとおり、来年度（現中2）から高校入試制度が大きく変わります。詳細は20日の県の説明を受けてからになります。概要をお知らせします。

○「推薦入学者選抜」と「一般入学選抜」から「前期入学選抜」に変更。

○前期選抜の選抜方法は各高校で選択し、実施。志願変更並びに学力検査（英語・数学）の難易度の異なる選抜問題は廃止

【前期選抜】

これまで2月初旬に実施されていた「推薦入学選抜」がなくなり、「前期入学選抜」となります。実施時期は2月1日が基準日となり、全募集定員の5%〜50%の範囲で各高校が学科別に定めます。

志願区分は「A特色選抜」と「B文化・スポーツ特別選抜」ですが、これまでの「推薦」という考え方は基本的になくなります。

A 特色選抜

・各高校が示す育成した生徒像・求める生徒像を理解し、当該高校で学ぶ意欲を持つ者
・基礎学力検査（国・数・英）、面接、プレゼンテーション、実技、作文・小論文から各高校が選択して実施（複数可）

B 文化・スポーツ特別選抜

・文化・スポーツの各種大会等で優れた実績を有する者又は部活動で優れた資質や能力を有する者で、入学後も継続的に活動を希望する者
・基礎学力検査（国・数・英）、面接、実技、作文・小論文から各高校が選択して実施（複数可）

【後期選抜】

これまでの「一般入学選抜」と同様の3月上旬に実施されます。定員は、全募集定員から前期選抜

合格者数を減じた人数となります。

・学力検査（国・社・数・理・英）、面接

(Q&A)

（注）資料から読み取れることを元に都々木が作成したものですので、変更の可能性があります。

Q. 離島留学制度はどうなるの？

A. 実施されません。この改善方針とは別に定められます。

Q. 前期選抜でA高校が不合格だった場合でも、後期選抜で別のB高校を受検できないの？

A. 受検できません。前期選抜と後期選抜は別々の受検なので、志願変更とはとらえられません。

Q. 前期選抜でA高校に合格した場合でも後期選抜で別のB高校を受検できるの？

A. 受検できません。前期選抜で合格したA高校に進学することになります。

Q. 五島市内の高校の前期選抜募集定員はどうなっていますか？

A. まだ決まっています。来年度検討されることになると思います。

Q. 前期選抜で受検する生徒が多くなるのでしょうか？

A. そういう可能性も十分あると考えるのですが、見通しは立っていません。ただ、来年度は受検先決定の期日が早まると思われるので、実力テストや三者面談の日程を前倒ししています。

Q. 前期日程の基礎学力検査（国・数・英）、プレゼンテーションとはどんなものですか？

A. 詳細はわかりませんが、基礎学力検査は、3教科を一度に50〜60分程度で解くような基礎問題の検査。プレゼンテーションは、あるテーマに沿って自分の研究したことや考えを発表する形式が考えられます。

（雑感）『極夜行』（角端唯介著）を読んだ。極夜とは白夜の対義語で一日中太陽が昇らない現象が極圏で起こる。この本は、数ヶ月続く北極圏の極夜を旅した冒険ノンフィクションである。

▼角端氏は冒険家で「地上には人跡未踏の場所はほとんど無くなり、自分は極夜の旅という『未知』を冒険のステージとした」という趣旨のことを語っている。子どもたちが生きる二十一世紀中盤以降の未来もまた、人類がこれまで経験したことのないような『未知』に立ち向かわなければならぬ時代となるだろう▼と、大上段に振りかぶったが、今号で取り上げた公立高入試改善方針も『未知』である。三十年続いた大

学入試センター試験も今年最後を迎え、来年からは大学入学共通テストに衣替えとなる。英語の外部検定試験及び国・数の記述式問題の導入見送りで揺れているが、知識の量や記憶力の良し悪しが偏重されがちな入試制度から脱却しようという意図なのだろう▼長崎県公立高校入試改善方針に初めて示された検査方法「プレゼンテーション」も同様の試みだと考えられる（すべての高校の選抜試験で実施されるとは限らない）▼どうやったら『未知』に立ち向かう力がつくのか？これもまた『未知』であるが、確かに言えることは、疑問を持ち考え、自分なりの答えを導いて発信し、しっかりと他の意見を聴き、虚さを取り入れる。この経験を繰り返すことが欠かせない。誰かが与えてくれることを待たず、自分で見つけること。四ヶ月続いた闇の後見た太陽を、角端氏は「出生以来二度目の本物の光であり、そしてもう二度と見ることのできない素晴らしい太陽」と表現している。『未知』に挑んだ者だけが得られるのだろうか。

「探検とは要するに人間社会のシス

テムの外側に出る活動です」

角端唯介

子どもに伝えたい言葉